

2022年11月2日

第20回

JCGR コーポレートガバナンス調査（第2期）

JCGIndex Survey –Phase 2-

調査報告（速報）

一般社団法人日本コーポレートガバナンス研究所
若杉敬明（University of Michigan Mitsui Life Financial Research Center
東京大学名誉教授）
大林守（専修大学商学部教授）
藤島裕三（日本シェアホルダーサービス株式会社）

<http://www.jcgr.org/>

アベノミクスのコーポレートガバナンス改革の下で、資本市場によるコーポレートガバナンスへの期待もすっかり変化しました。令和元年より、JCGR は導入から定着へと新しい段階に到達したわが国のコーポレートガバナンスの調査を再開いたしました。なお、2013年、東証と大阪証券取引所が株式市場を統合したのを契機に、東証は、上場会社の持続的な企業価値向上への動機付けを促進するために、市場区分の見直しに向けた検討を進めてきました。その結果、2022年4月4日、「プライム市場・スタンダード市場・グロース市場」の新市場区分がスタートしました。これにともない、JCGR はコーポレートガバナンス調査の対象を、第一部上場会社の大多数が移行したプライム市場上場全企業に変更しました。

新段階のコーポレートガバナンスに則した JCGIndex の速報結果をご報告いたします。

1. 調査の概要－質問項目の内容と分類－

コーポレートガバナンスにおける現代のベスト・プラクティスは、①独立社外取締役を中心とする取締役会、②取締役と執行役員との分離 ③指名、報酬および監査の機能を用いた取締役会による執行役員に対する監督 および④経営の透明性の確保、と特徴づけることができます。

このようなモデルを前提として、JCGIndex サーベイの調査票は、6つのパートの質問から構成されます。

Part I	会社の目標と最高経営責任者CEOのリーダーシップ	9問
Part II	コーポレートガバナンスの体制－取締役と取締役会－	34問
Part III	経営執行－体制・評価・報酬－	12問
Part IV	子会社・政策保有株式等の管理	9問
Part V	株主その他とのコミュニケーション	11問
Part VI	役員報酬制度サーベイ	11問

合計 86 の質問項目を 4 つの категорияに再分類し、質問項目の得点を категорияごとに合計し、categoryの得点とした。各 categoryは次のように性格づけられます。

category I 「企業目標と経営者のリーダーシップ」

Part I の質問項目より構成

category II 「コーポレート・ガバナンスの体制」

Part II の質問項目より構成

category III 「最高経営責任者の経営執行体制」

Part III および Part IV の質問項目より構成

category IV 「株主等とのコミュニケーションと透明性」

Part V の質問項目より構成

2. 4 つの categoryのうち、I および II がガバナンス・システムに関するものであり、II および III はマネジメント・システムに関するものです。後述のように、category I および II だけでガバナンスの評価は十分できますが、良いガバナンス体制の下では良いマネジメント体制が確立されるというガバナンス観に基づき、category III と IV がガバナンス指標である JCGIndex に組み入れられています。

3. 回答企業数について

2022 年 9 月 1 日に、東証プライム上場の内国企業(2022 年 9 月 1 日時点の 1,830 社)を対象にコーポレートガバナンスに関するアンケート調査を行い、本日時点で 136 社から回答を得ました。回答にご協力いただいた各社に心よりお礼を申し上げます。

4. スコア算出結果について

回答いただいた 136 社のうち、締め切り期日までに回答のあった 63 社分（回答社数の 46.3 パーセント）について、スコアの集計を行いました。確報において数値の改訂の可能性がります。

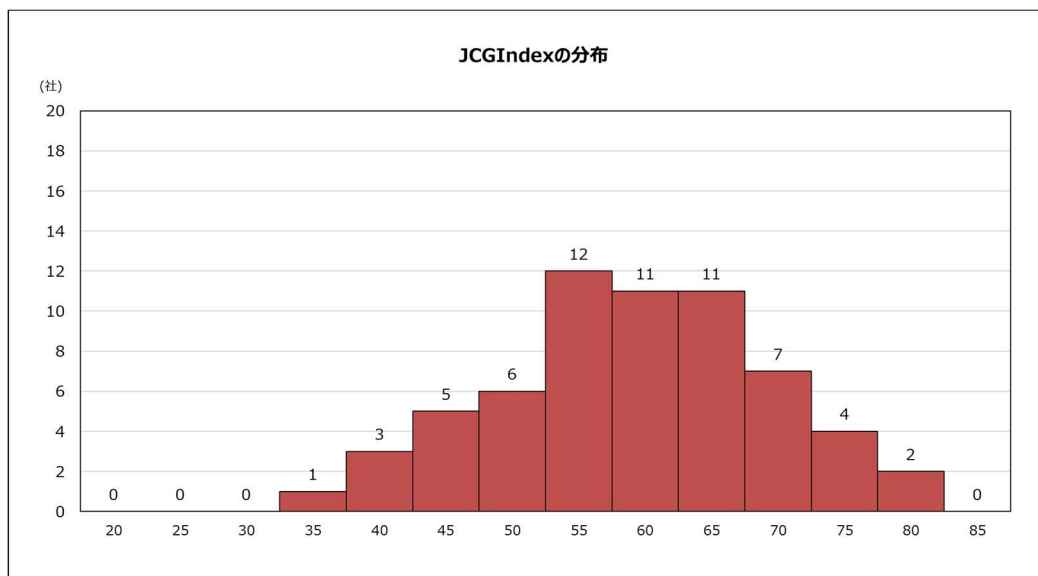
category別得点および JCGIndex は以下の通りです。

図表「category別の得点と充足率」

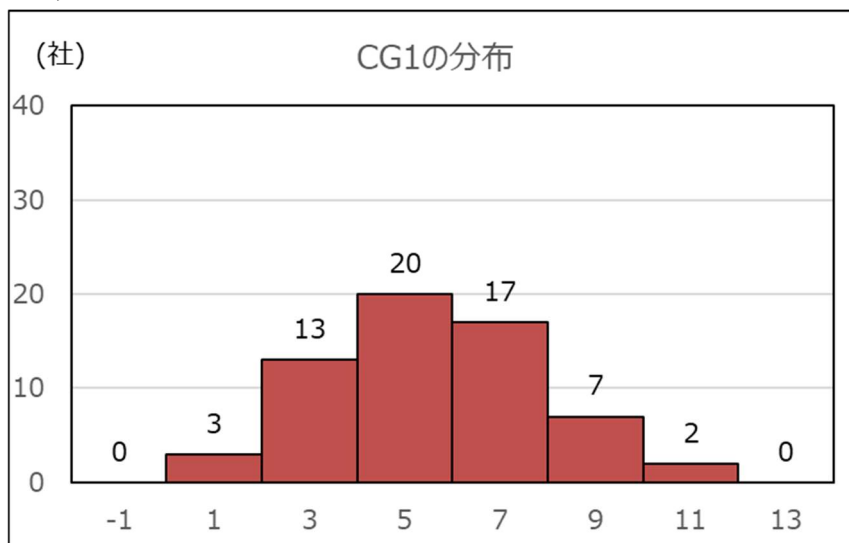
category	ウェイト (A)	平均 (B)	充足率 (B) / (A)
I 企業目標と経営者の責任体制	14.1	5.2	35.8%
II 取締役会の構成と機能	46.3	25.1	54.1%
III 最高経営責任者の経営執行体制	24.0	16.9	70.2%
IV 株主等とのコミュニケーションと透明性	15.6	10.5	67.3%
JCGIndex	100	57.7	57.7%

5. JCGIndex およびカテゴリ別得点の分布

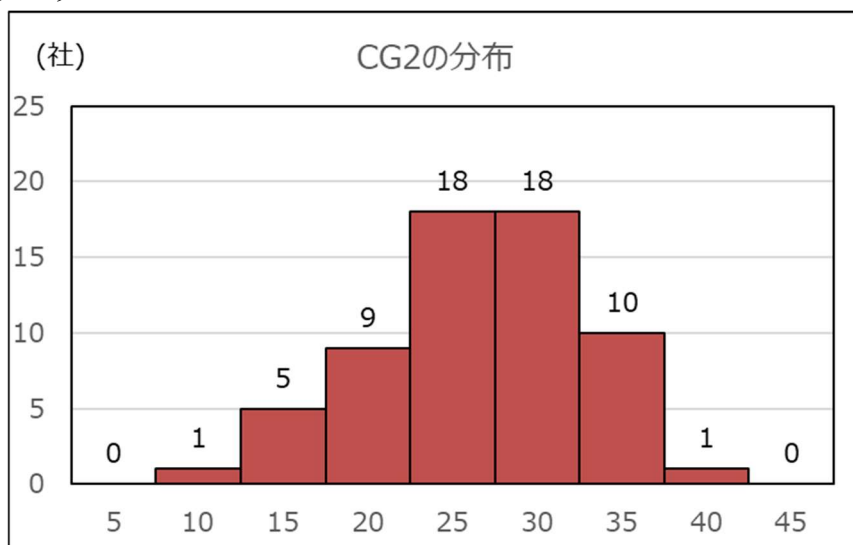
(1) JCGIndex



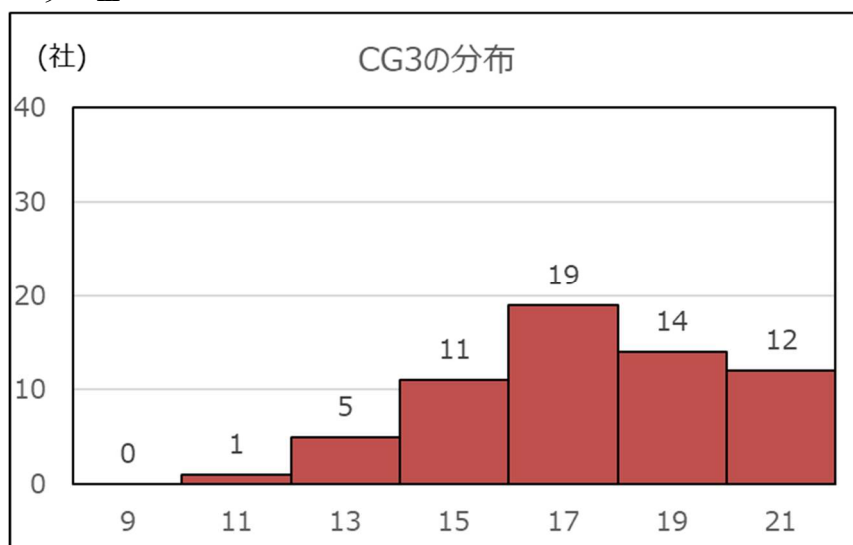
(2) カテゴリ I



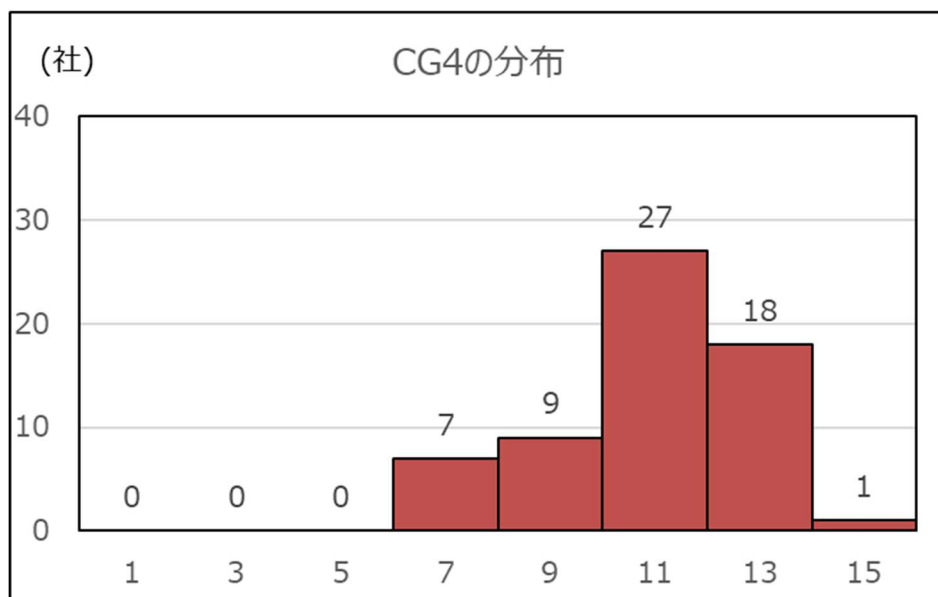
(3) カテゴリーⅡ



(4) カテゴリーⅢ



(5) カテゴリーⅣ



4. 最終報告について

本速報は 63 社に関するものですが、最終報告は回答会社リストおよび上位会社リストともに 12 月 1 日(水)発表の予定です。

なお、役員報酬制度サーベイの集計結果の公表は最終報告と共にウェブ上で行う予定です。

以上

本調査は 2008 年より University of Michigan Ross School of Business Mitsui Life Financial Research Center の援助のもとに行われております。